

人民币週間レポート

2025年5月9日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

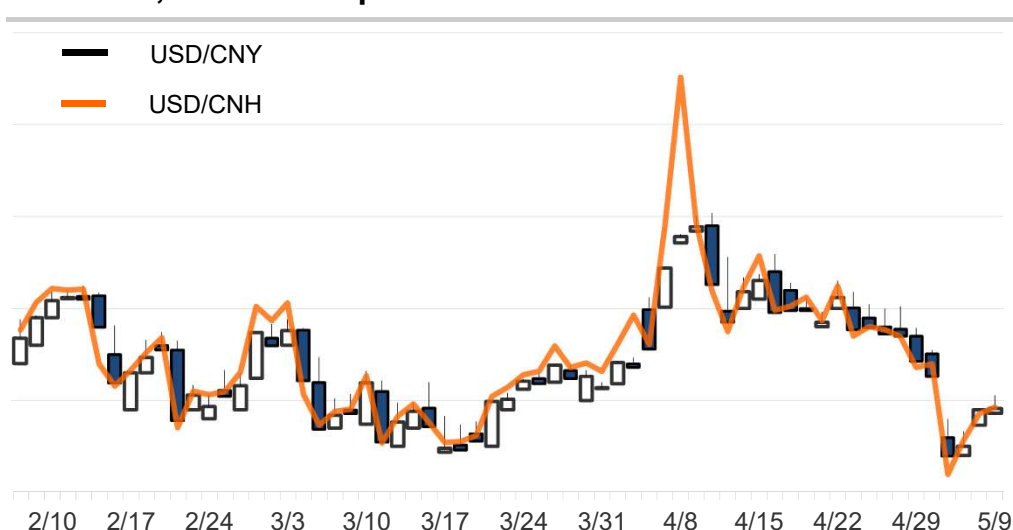
回顧:USDCNYは連休明けギャップオープン後、下げを埋める展開

- ドル人民元(USDCNY)は6日、7.23ちょうどでオープン。労働節連休中の2日、中国商務省が米国と通商協議の可能性を現在検討していると発表。また、6日のマーケットオープン前、PBOCから金融政策パッケージについて発表がある旨が伝わった。中米の通商協議開始に向けた期待の高まりや国内経済回復期待からドル売りが強まり、4月30日のクローズ水準から300Pips以上元高水準での寄り付きとなった。同日日中も元買いが優勢となり、7.21付近まで下落。その後、7日、金融緩和策の内容が発表されたこと等からUSDCNYは底堅く推移し6日の下げを埋める展開。9日正午時点、7.24台で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は6日、5.01台後半でオープン。同日、USDJPYが142円台まで円買いが進んだタイミングでJPYCNYも5.05台後半まで上昇した後、7日以降はドル買いが優勢となったことを受けて、USDJPYが146円台へ上昇、JPYCNYも4.96台まで円安が進んだ。9日正午時点、4.98台近辺を推移している。

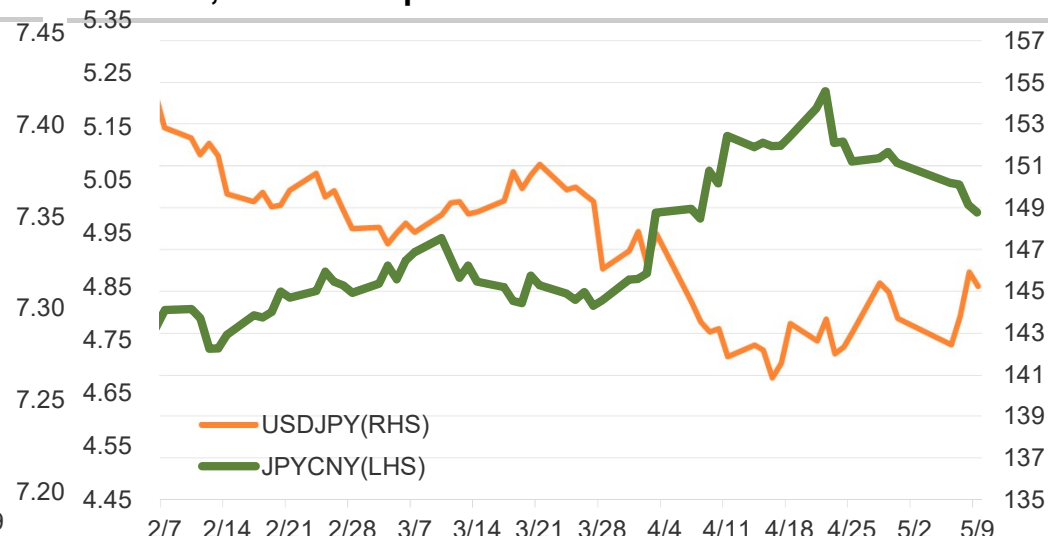
見通し:USDCNYは底堅い推移を予想もボラティリティ上昇に警戒

- 5月6-7日に開催されたFOMCでは金利は据え置き。声明文では経済見通しを巡る不確実性が更に高まったとの記載があった他、パウエル議長は金利の調整を急いでいないとの姿勢を示した。足元市場では7月の利下げが80%程度織り込まれている中、政策金利の維持が継続することとなればドルが堅調に推移する可能性もあるため、FRBの先行き見通しに関するスタンスには引き続き注目。
- 7日に発表された国内金融緩和策では金利引き下げの他、消費や投資を促すための金融政策ツール創設も発表された。実体経済への波及が確認されるまでは資金流動性が潤沢となることを受けた元安圧力が高まる可能性には留意しておきたい。
- 10-11日に開催される中米の通商交渉に注目が集まる中、交渉進展が確認されればUSDCNYは大きく下落することが想定されるものの、不確実性は大きいことから、相場が大きく変動する可能性には警戒したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



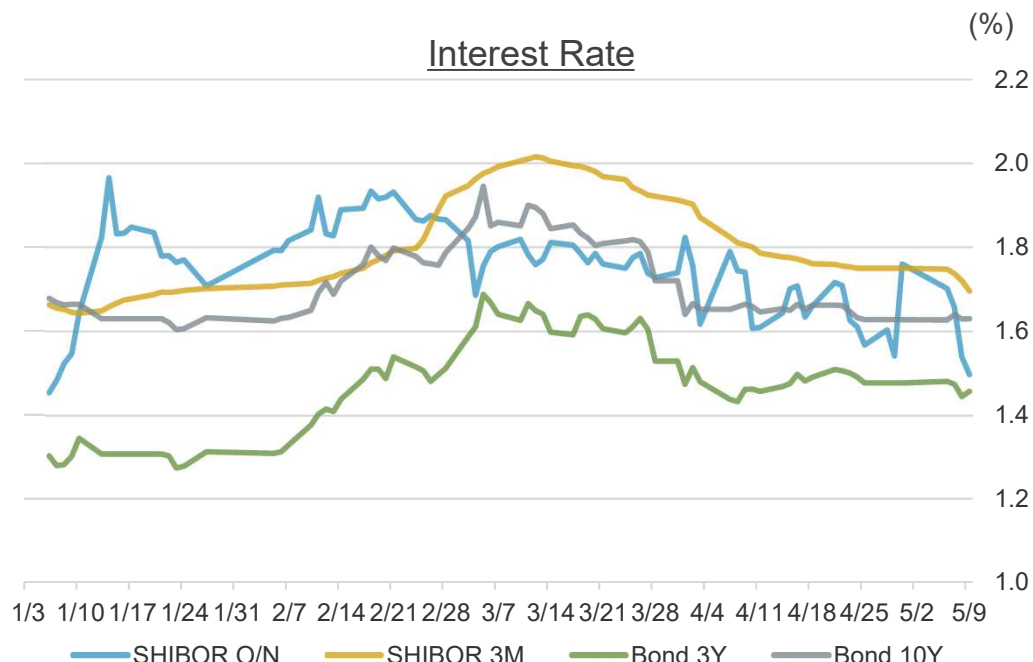
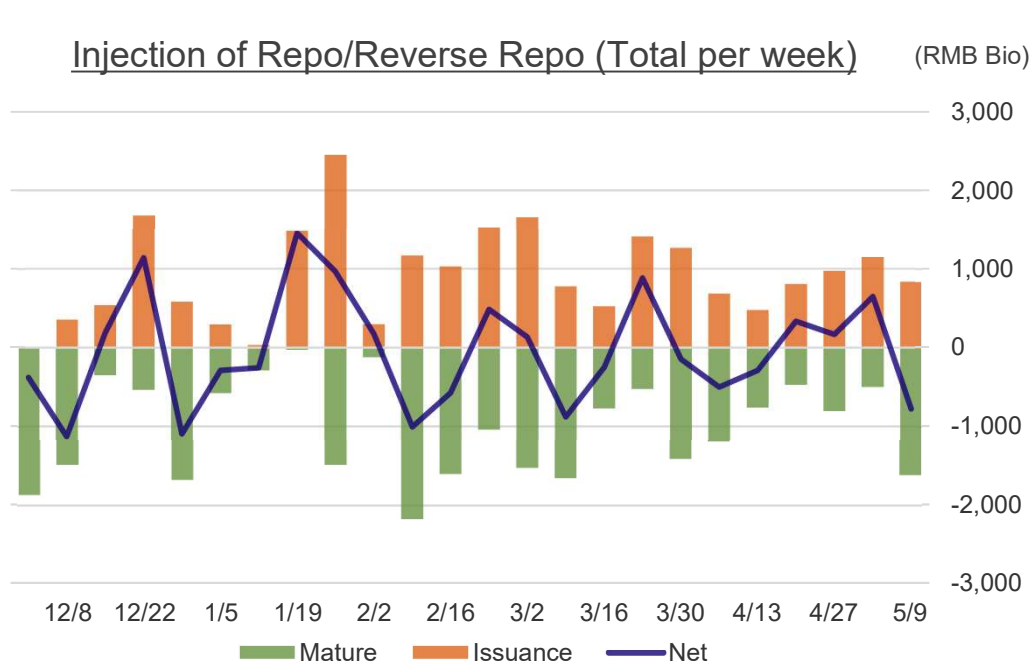
【人民元金利概況】

回顧: 金融緩和策発表、7日物リバースレポ金利引き下げに伴い金利低下

- 6日以降、PBOCは7日物リバースレポにより合計8,361億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで7,817億元の資金吸収となった。また、7日に発表された金融緩和策に基づき8日より1.50%から1.40%へ10bp金利を引き下げ。
- 資金市場は、月を跨いで金利上昇が一服したことに加えて、金融緩和策の公表・実施に伴いターム物金利は低下。4月に入り高止まりしていたO/N金利は20bp以上の低下となった。
- 債券市場は、中米通商交渉進展への期待感が高まる一方、国内で金融緩和策が発表されたことが好感され、短期ゾーンを中心に利回り低下。

見通し: 米中間の通商協議に係るヘッドライン等に注意

- 7日に各種金融緩和策が発表されたことで金利の低下圧力が高まる可能性には留意しておきたい。(金融緩和策詳細は次ページご参照)
- 一方で、引き続き中米間の通商協議について関連ヘッドラインや交渉動向には警戒しておきたい。



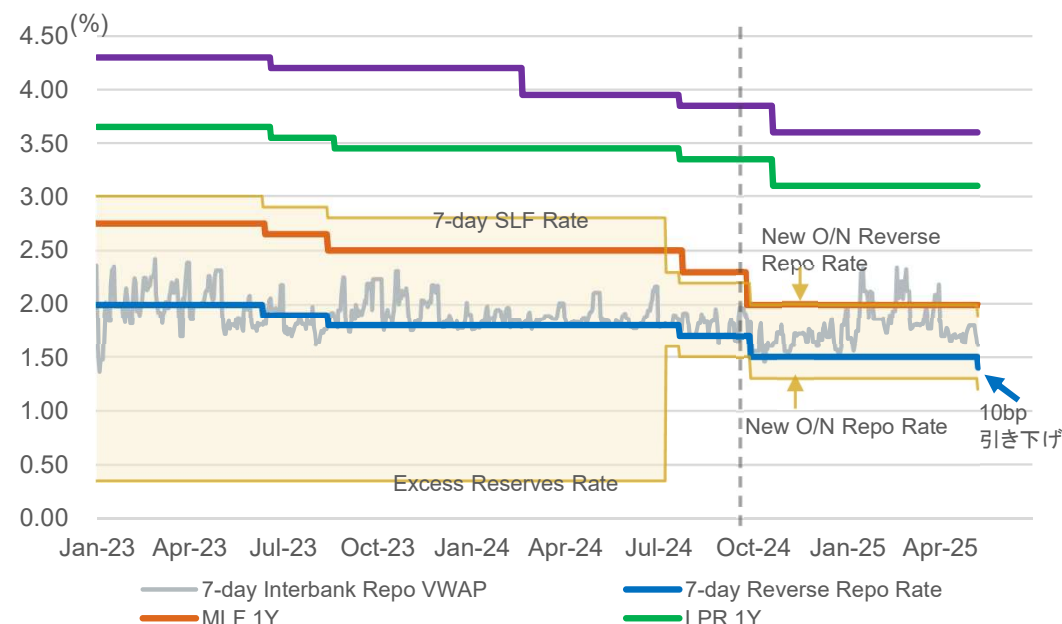
【TOPICS】 PBOCは金融緩和策を発表

- 5月7日、中国人民銀行(PBOC)は、複数の金融緩和策を発表。潤沢な流動性維持、各種政策ツールの金利引き下げ、消費や投資を促すための金融政策ツール創設の3分野10項目が対象。
- 各種政策ツールの金利引き下げには、預金準備率の50bp引き下げや7日物リバースレポ金利10bp引き下げが含まれる。また、7日物リバースレポ金利引き下げを受けて20日公表予定の最優遇貸出金利(LPR)も10bpの引き下げが見込まれる。
- 2024年9月に大規模経済支援策が発表されていた中、今回の発表を受けて今後も内需拡大に対する期待が高まると予想される。加えて、引き続き中米関係をめぐる不確実性は高いものの、10-11日に実施される予定の中米通商協議において交渉進展が見られれば元高圧力が高まることから、国内外双方の動向には注目したい。

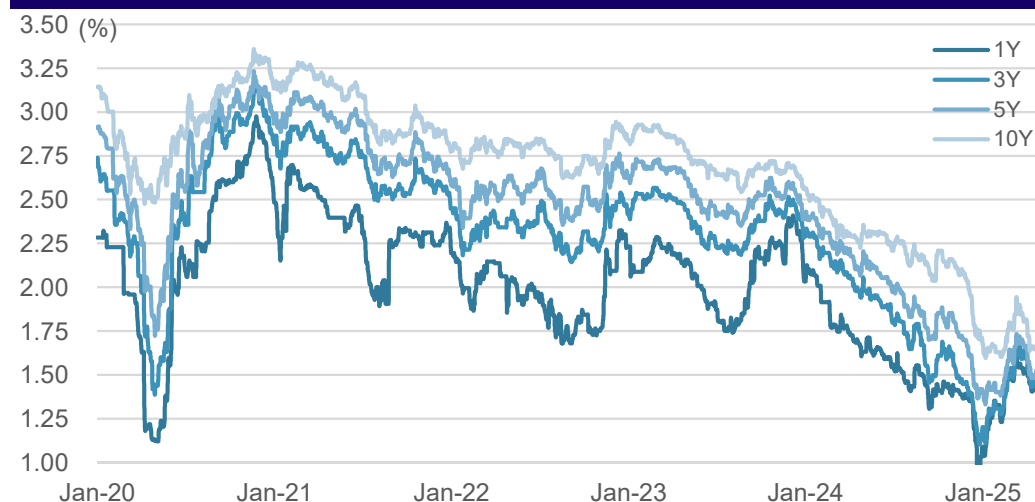
公表された主な金融政策方針

- 預金準備率50bp引き下げ(約1兆元の流動性供給に相当、15日適用)
- 7日物リバースレポ金利10bp引き下げ(1.5%→1.4%、8日適用済)
- 農業・零細企業・民間企業支援向けの再貸出制度金利25bp引き下げ、3,000億元増額
- 担保付補完貸し出し(PSL)引き下げ
- 住房公積金(住宅の公的積立金)引き下げ
- ハイテクイノベーション・技術改良向けの再貸出制度3,000億元増額
- サービス消費・高齢者サービス向けの再貸出制度創設
- 株価下支え支援一部適用条件変更

リバースレポレート・LPR・MLFの推移



中国国債利回りの推移



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
5/5	-	-	-	-	-
5/6	7.2300	7.2398	7.2105	7.2169	7.2008
5/7	7.2201	7.2332	7.2166	7.2254	7.2005
5/8	7.2366	7.2455	7.2320	7.2355	7.2073
5/9	7.2430	7.2528	7.2423	7.2461	7.2095

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
5/5	7.2167	7.2199	7.1845	7.2011	-
5/6	7.2010	7.2352	7.2002	7.2098	7.2285
5/7	7.2099	7.2296	7.1892	7.2283	7.2238
5/8	7.2283	7.2466	7.2167	7.2429	7.2320
5/9	7.2429	7.2528	7.2378	7.2463	7.2477

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	5/6	LOW	HIGH	5/9
ON	1.7020	1.4970	~	1.7020
1M	1.7320	1.6840	~	1.7320
3M	1.7480	1.6960	~	1.7480
6M	1.7570	1.7040	~	1.7570
1Y	1.7650	1.7110	~	1.7650

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.2300	7.2528	7.2105	7.2461
100JPY/CNY	5.0176	5.0578	4.9677	4.9902
EUR/CNY	8.1636	8.2219	8.1191	8.1541
HKD/CNY	0.93316	0.93392	0.93051	0.93163
GBP/CNY	9.5962	9.6538	9.5827	9.6126

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	144.94	146.19	142.36	145.91
EUR/USD	1.1307	1.1381	1.1197	1.1228
EUR/JPY	163.63	164.01	161.60	163.82
GBP/USD	1.3288	1.3402	1.3212	1.3246
AUD/USD	0.6450	0.6515	0.6371	0.6400

(数据来源: Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穗銀行